

pen

with New Attitude

7/1

2008 No.224

特別定価 550
yen



乗る前に読みたい、

エアライン 最新ニュース 30

- 超大型エアバス機
- ローコスト戦争
- エアラインC-1
- 航空業界再編
- 未来型エアポート
- 羽田発アジア旅行

ミラノ・サローネ2008
注目の新作
デザインを探せ。



PTP
インターネット・
ハードディスクレコーダー
SPIDER PRO

¥819,000(法人販売価格) サイズ:W590×H340×D150mm
重量:約16kg ハードディスク:2.5TB 最大8チャンネル全
録が可能、標準モードで6.3日、長時間モードは12.5日。TVア
ンテナとネット環境があれば設置可能。本体とは別に利用料月
額¥42,000。1.5TBモデルもあり(¥630,000/法人販売価格)。



本体と同様、リモコンも非常にシン
ブルなデザインで、操作性はマニ
アルいらず。レスポンスも早い。



DVDドライブもついていて、保存
したい番組はディスクに残せる(コ
ピーワンス、コピーネバーは除く)。

予約録画という概念を根底から覆す、 革命的な全録時代の到来だ。

夢のエアチェックマシンが誕生した。ベンチャー企業、パワー・トゥ・ザ・ピープル(PTP)の「スパイダー・プロ」だ。地上アナログTV放送の7チャンネルを過去約1週間分、すべて、一瞬の録り逃しもなく、全部記録するハードディスクレコーダーである。私は数年前に「全録」という言葉を創り、この概念を提唱してきた。それが遂に商品としてデビューしたのだから、興奮を隠せない。全録レコーダーは、放送の記録が可能になったVHS、ベータ以来の画期的なマシンといえよう。8年前にDVDレコーダーが出てきた時は、EPG(電子番組表)がとても便利に感じられた。録りたい番組を画面上で選択でき、タイマー録画を圧倒的に簡便にしたが、全録は、それとは比較にならないほどの革命的な便益を視聴者にもたらす。EPGだと番組予約を指定し忘れた時は、絶対に記録されない。全録では、そんな失敗はありえない。そもそも「予約」という行為がいらないのである。ここで重要になるのが、過去検索だ。1週間の全番組とCMから、どうやって有益な、ぜひ見たい、残したい(DVDドライブも搭載)、お宝な番組やシーンを「発掘」するか。膨大なコンテンツがあるだけに、それが操作の鍵となる。

この全録マシンが、従来のパソコンベースの同類と異なるのが、ネットワークからデータを検索することだ。番組に関する多くの情報(この番組のこの時間に誰が出演し、どんな内容のニュースを放送し、CMは何を宣伝していた……)は、専門の業者が目を皿のようにしてすべて記録している。その情報を同社のサーバーが蓄積し、ネット経由でユーザーの本機に常転送するのである。TV画面には、過去1週間分の番組とCMに出演したタレントの名前がリスト表示される。希望の名前を選ぶ。と、お目当てのスターが出演した番組内のコーナーだけをピンポイントで再生してくれる。CMをメーカー別、出演者別に抽出するのも自在。あるニュースに関する各局の報道を時系列で追うのも面白い。つまりターゲットに関する、どんな些細な映像も手に入れることができるのである。そんな機能が受け、すでに広告代理店で活用されている。全録は、後で番組を再生するタイムシフトマシンと革命的に異なる。あらゆる角度から総当たりで検索することで、過去1週間の番組すべての価値を手に入れることができるのである。いってしまえば「コンテンツの知のデータベース」なのだ。本機はアナログ放送専用だが、開発元では、ぜひデジタル放送対応に進化させたいとしている。

●あさくら・れいじ
マルチメディア評論家。津田塾大学講師。デジタルAVメディアの動向に造詣が深い。近著に「やっぱ楽しいオーディオ生活」(アスキー)などがある。